

「異常気象と長期変動」研究集会 講演プログラム

開催日時 2004年10月21日(木) 13:00~18:50
2004年10月22日(金) 9:30~16:10

開催場所 京都大学宇治キャンパス内 化学研究所共同研究棟大セミナー室

2004年10月21日

セッション 1

司会: 木本 昌秀(東大・気候システム)

13:00 趣旨説明

木本 昌秀(東大・気候システム)

13:10 2004年春から夏の天候について

小林 ちあき*・前田 修平(気象庁・気候情報)

13:35 2004年夏の1か月予報は健闘したか?

前田 修平(気象庁・気候情報)

14:00 2004年夏の再現実験

安富 奈津子*・木本 昌秀(東大・気候システム)

休憩 14:25-14:40

セッション 2

司会: 向川 均(京大・防災研)

14:40 日本の夏季の異常気象に関連する遠隔伝播パターンの動態

川村 隆一(富山大・理)

15:05 アジアジェットに捕捉された準定常ロスビー波と日本の天候

佐藤 均*・伊藤 明・前田 修平(気象庁・気候情報)

15:30 2003年日本における冷夏の解析と数値実験

宮坂 隆之*・荒井 美紀・木本 昌秀(東大・気候システム)

15:55 半世紀前から、2004~06年に、2~3年断続(または連続)の干天、風水害を予測
-異常気象は正常な気象、「自然科学法則」通りに発生、数十年前、数百年前から予
測可能-

正村 史朗(総合科学研)

休憩 16:20-16:35

セッション 3

司会: 前田 修平(気象庁・気候情報)

16:35 極端事例の統計およびみかけのトレンドに関する数値実験

西澤 誠也・余田 成男*(京大・理)

17:00 20世紀における長期気候変動の要因推定-20世紀気候再現実験の結果から-

野沢 徹*・永島 達也・小倉 知夫・横畠 徳太・岡田 直資・塩竈 秀夫(環境研)

17:25 温暖化時の降水の極値現象の変化とそのメカニズムの考察

大楽 浩司*(防災科研)・江守 正多(環境研)

17:50-18:50 極端な気象現象の長期変動の検出

山元 龍三郎(京都大学名誉教授)

懇親会(宇治生協会館 2F ピアチ) 19:00-21:00

2004年10月22日

セッション 4

司会: 廣岡 俊彦 (九大・理)

09:30 対流圏へ下方伝播する北極振動の予測可能性 –2003年1月の事例解析–
向川 均*(京大・防災研)・廣岡 俊彦(九大・理)

09:55 北極振動の成層圏–対流圏結合過程に及ぼす ENSO の影響
塩竈 秀夫*(環境研)・向川 均(京大・防災研)

10:20 太陽活動に伴う南半球環状モードの変調
黒田 友二(気象研)

休憩 10:45–11:00

セッション 5

司会: 黒田 友二(気象研)

11:00 中緯度長周期変動の潜在構造と予測可能性: “annular” mode への適用
渡部 雅浩(北大・地球環境)

11:25 ストームトラックのフィードバックを含む順圧特異モード計算
森 正人*・渡部 雅浩(北大・地球環境)

11:50 温暖化時のストームトラックとその主変動
稲津 将*・木本 昌秀(東大・気候システム)

昼食休憩 12:15–13:30

セッション 6

司会: 伊藤 久徳(九大・理)

13:30 AGCM によるブロッキングの再現性について
荒井 美紀*・木本 昌秀(東大・気候システム)

13:55 気象庁1か月予報を用いたマッデン–ジュリアン振動の予測可能性についての研究
久保田 拓志*・向川 均・岩嶋 樹也(京大・防災研)

14:20 亜熱帯収束帯としての「対流ジャンプ」の力学的、熱力学的特徴
佐藤 尚毅*(地球環境観測研究センター)・高橋 正明(東大・気候システム)

休憩 14:45–15:00

セッション 7

司会: 余田 成男(京大・理)

15:00 中緯度の海洋下層雲は気候を駆動するか?
–夏期北太平洋域の下層雲長期変動とPDOとの相互作用–
立花 義裕*(東海大・総合教育)・岡部 雅世(東海大・理)

15:25 中緯度の水温フロントにおける大気海洋相互作用
谷本 陽一(北大・地球環境)

15:50 総合討論

16:10 終了

研究集会発表要旨作成要領

ご講演頂いた皆様には大変お手数で恐縮ですが，研究集会の報告書を作成致しますので，以下の要領でご講演の要旨をご執筆頂き，期日までにご送付頂けますようお願い申し上げます．

期日: 2004年11月30日

提出ファイル形式: pdf ファイル

提出方法: e-mail の添付ファイルとして

mukou@dpac.dpri.kyoto-u.ac.jp

宛に，お送り下さい．

e-mail で送付できない場合は，下記までご連絡下さい．

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学防災研究所大気災害研究部門

向川 均

TEL: 0774-38-4151

FAX: 0774-38-4153

書式:

- A4 で4ページ程度以上
- 上下は3cm程度，左右は2.5cm程度のマージン(空白)をとる．ページ番号は記載しない
- カラー図版使用可
- 本文フォントサイズは11ptで，2段組みが望ましい(1段組みでも可)
- 引用文献もつけてください
- 先頭ページスタイルは以下のようにお願いします

講演タイトル[中央寄せ]

氏名(所属)[右寄せ]

本文開始(本文は11ptが望ましい)

文例として

<http://www.dpac.dpri.kyoto-u.ac.jp/mukou/meeting-03/Report/mukou.pdf>

を御参照ください．

以上です．

JR 奈良線 黄檗駅 時刻表(平日)

京都 ⇒ 黄檗 (往路)

08時	京都	13	25	44	54
	黄檗	37	47	04	17
09時	京都	08	23	36	53
	黄檗	30	46	00	14
10時	京都	08	23	38	53
	黄檗	30	44	00	14
11時	京都	08	23	38	53
	黄檗	30	44	00	14
12時	京都	08	23	38	53
	黄檗	30	44	00	14
13時	京都	08	23	38	53
	黄檗	30	44	00	14

黄檗 ⇒ 京都 (復路)

15時	黄檗	14	22	44	52	
	京都	31	44	01	14	
16時	黄檗	14	22	44	52	
	京都	31	44	01	14	
17時	黄檗	14	33	42	49	
	京都	37	51	00	08	
18時	黄檗	04	17	42	54	
	京都	23	44	01	15	
19時	黄檗	09	18	42	47	58
	京都	31	44	59	08	18
20時	黄檗	10	26	42	58	
	京都	28	45	00	15	
21時	黄檗	11	33	44		
	京都	29	55	02		
22時	黄檗	12	35	47		
	京都	30	55	07		